

議会せきがはら

第
162
号



関ヶ原ナイト2017

平成29年8月12日

夜の古戦場ライトアップ ー決戦地ー

2～3頁 ◆国保関ヶ原診療所 玄関設置工事に5,400万円を追加
ー国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第2号）ー
～第3回定例会～

4～10頁 ◆一般質問 まちの課題を問う

第3回 定例会

6月8～20日

国保関ヶ原診療所

玄関設置工事に5,400万円を追加

—国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)—

報告・承認 人事予そ	の 事例 算他	2件 11件 2件 7件 1件
---------------	---------------	-----------------------------

平成29年第3回議会定例会は6月8日(木)から6月20日(火)までの13日間、町長提出の条例、補正予算などの審議を行い、原案通り可決した。最終日には、5議員が一般質問をした。

報告・承認

☆一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

平成28年度一般会計補正予算で定めた3事業の経費を平成29年度へ繰り越したため、繰越明許費繰越計算書により報告を受けるもの。

☆国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)

の専決処分の承認

診療所へ転換したことによ

人事案件

る酸素ボンベ庫設置工事請負費、工事規模の変更による玄関設置工事設計委託料の増額などに伴い、518万4千円を追加するもの。

☆農業委員会委員の選任同意

農業委員会法の一部改正に伴い、委員の公選制が廃止され、町長が議会の同意を得て任命することとなったため、11名の委員が選任され、それを同意するもの。

農業委員会委員

山根 尚之氏(大字今須)

畑中 直美氏(大字今須)

三和 詳司氏(大字今須)

橋本 敏光氏(大字山中)

山田 勉氏(大字松尾)

条例関係

富田 康雄氏(大字関ヶ原)
三宅 正昭氏(大字関ヶ原)
高木 安雄氏(大字野上)
西村 道雄氏(大字関ヶ原)
兒玉 文夫氏(大字玉)
水野 徳子氏(大字関ヶ原)

☆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子ども・子育て支援法施行規則等の改正に伴い、支給認定証の交付が任意化され、所要の改正を行うもの。

☆地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法施行規則の改正

予算関係

に伴い、主任介護支援専門員の定義について所要の改正を行うもの。

☆公共下水道事業特別会計への繰入金の変更

人件費の減額に伴い、一般会計からの繰入金を変更するもの。

変更前 1億9,280万9千円
変更後 1億9,027万4千円

☆一般会計補正予算(第1号)

人件費、保育士臨時職員賃金、文化財保存助成金等の増額に伴い、3,243万5千円を追加するもの。
表参照

☆国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

人件費の増額に伴い、

477万9千円を追加するもの。
☆国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)

人件費、看護師等臨時職員賃金、玄関設置工事請負費などの増額に伴い、7,361万3千円を追加するもの。

☆介護保険特別会計補正予算(第1号)

人件費の増額に伴い、43万9千円を追加するもの。

☆介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

人件費、施設修繕料、デイサービスセンター臨時職員賃金などの増額に伴い、549万8千円を追加するもの。

☆公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

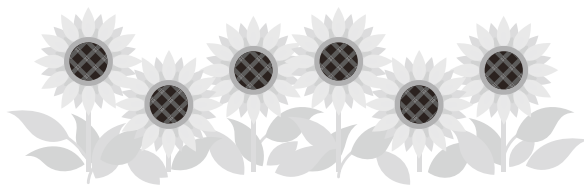
人件費の減額、修繕料の増額に伴い、253万5千円を

削減するもの。

その他

☆損害賠償の額の決定

平成29年1月、除雪作業中に除雪車で地下水サンプリングポンプを破損する事故を起こし、相手方との示談が成立したため、損害賠償額を決定するもの。



平成29年度一般会計補正予算【第1号】主なもの(抜粋)

3,243万5千円を追加!

歳出

- ・人件費(職員分) 1,263万3千円
- ・保育士臨時職員賃金 475万6千円
- ・除雪作業事故賠償金 13万9千円
- ・100年の森林づくり計画策定事業関連経費 35万円
- ・木育啓発備品購入費 100万円
- ・文化財保存助成金 260万1千円
- ・関ヶ原合戦図屏風蛍光X線調査業務委託料(グランドデザイン) 233万円

歳入

- ・清流の国ぎふ森林・環境基金補助金 100万円
- ・関ヶ原古戦場整備活用事業費補助金 228万6千円
- ・100年の森林づくり計画策定事業委託金 35万円
- ・コミュニティ助成事業助成金 250万円
- ・前年度繰越金 2,629万9千円

委員会報告

全員協議会

5月18日

院外薬局開設に伴う関ヶ原診療所玄関等改修工事について協議した。その工事費を含めたその他人件費の増額により、6月議会定例会にて補正予算として計上する旨の報告を受けた。

議会運営委員会

5月25日

第3回町議会定例会の会期日程等について協議した後、総務課長、企画政策課長から提出予定議案の説明を受け、質疑応答を行った。

議会活動日誌

〔5月〕

- 1日 第2回関ヶ原町議会臨時会
- 10日 揖斐川流域住民の生命と生活を守る市町連合総会
- 11日 不破郡PTA連合会代議員・母親委員長合同会議
- 12日 関ヶ原町公務災害補償認定委員会
- 15日 岐阜県年金受給者協会西濃支部第6回グラウンドゴルフ大会
- 16日 西濃食品衛生協会関ヶ原支部総会
- 18日 第46回西南濃保育協会総会
- 23日 関ヶ原観光協会通常総会
- 24日 第2回関ヶ原古戦場グラウンドデザイン・フォーローアップ懇談会
- 25日 関ヶ原町青色申告会通常総会
- 26日 議会運営委員会
- 28日 民生委員推薦会
- 28日 県営広域農道整備事業安全祈願祭及び開通式典
- 31日 第46回町民軟式野球大会・第32回町民ソフトミニバレーボール大会
- 31日 町村議会議長・副議長研修会
- 30日 関ヶ原町シルバー人材センター定時総会
- 7日 岐阜県町村議会議長会臨時総会及び第1回評議員会
- 8日 関ヶ原診療所運営協議会
- 7日 第3回関ヶ原町議会定例会

〔7月〕

- 11日 会初日
- 18日 関ヶ原町青少年健全育成大会
- 18日 第25回町民グラウンドゴルフ大会
- 20日 不破郡消防操法大会
- 21日 第3回関ヶ原町議会定例会最終日
- 21日 関ヶ原町国民健康保険運営協議会
- 22日 第1回不破郡町村議会議長会
- 24日 富加町議会視察研修(受入)
- 30日 関ヶ原武将シリーズ第3弾「大谷吉継」オープニングイベント
- 5日 第2回関ヶ原合戦祭り実行委員会
- 6日 第3回関ヶ原古戦場グラウンドデザイン・フォーローアップ懇談会
- 7日 東海環状自動車道西回りルート建設事業説明会及び建設促進大会
- 7日 夏交通安全推進協議会
- 14日 日置市・関ヶ原町スポーツ少年団親善交流使節結団式・壮行会
- 19日 主要地方道岐阜関ヶ原線道路建設促進期成同盟会定期総会
- 20日 第2回西南濃町村議会議長会
- 21日 不破郡町村議会議長会視察研修
- 25日 大垣地域活性化セミナー
- 25日 東海環状自動車道建設促進岐阜県西部協議会・国道21号・22号及び岐阜南部横断ハイウェイ整備促進期成同盟会
- 31日 関ヶ原町農林業振興審議会

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 一般質問 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

まちの課題を問う

第3回 議会定例会 質問者

楠 達 男 議員
川 武 子 議員
田 中 由紀子 議員
川 瀬 方 彦 議員
室 義 光 議員



楠 達男 議員

質問 1
「関ヶ原町総合計画」はスピード感をもって確実な実行を

問

住民が安心して暮らし続けられるまちを目指した総合計画の策定に向け、私は町の将来を左右するこの計画は、住民合意を得て、着実な実行を求めるものである。

①既に策定の「関ヶ原町まちづくり基本構想」との整合性について伺う。

②計画の推進には、町長の強いリーダーシップと行動力が求められるが、町長の決意、役割及び責任について伺う。

③議会、自治会、住民、町内事業者との役割や責務を明確にし、それぞれが責任を

果たすオール関ヶ原の計画遂行が必要と思うがいかがか。

答【町長】

①平成23年の法改正で市町村の基本構想の策定義務がなくなった。そこで、当町では「関ヶ原町まちづくり基本構想」を策定したが、その後町を取り巻く社会、経済情勢は大きく変化し、あらゆる分野に影響をもたらしている。今年度、まちづくり基本構想や他の個別の計画との整合性をとりつつ、町の最上位計画となる関ヶ原町総合計画を策定する。

②今後10年間、町が目指す将来像を定め、具体的な施策を示した計画を策定していきたい。絵に描いた餅にならないよう、将来にわたり町民が安心して、誇りを持って暮らせる継続可能なまちづくりを進める決意である。

③まちづくりを進めていく上で、町民の参画と協働が必要である。まちづくりの主要である町民には、参画だ

けに限らず、イベントや地域の社会福祉活動等への参加などそれぞれの立場からまちづくりに携わってほしいと期待している。また、議員には町民の意思をまちづくりに反映できるように積極的な提言をお願いしたい。

再質問

①計画が絵に描いた餅にならないよう、具体的に何をいつまでに目指し、実行するのかを明確にしなければ計画倒れになってしまう。町長の考えを伺う。

②今年度行った役場組織改編の目的は、町の活性化と、自らの役割はトップセールスだと強調された。町長就任以来、どのようなトップセールスをやってきたのか。動きが見えてこない。必要であれば、議会もともに活動することも考えているがいかがか。

③総合計画の策定には行政だけでなく、まわりの協力が必要との決意の答弁だったが、その決意を実行に移すためには、まちづくり基本

条例たるものを定め、条例に基づいて具体的な総合計画や政策を進めるべきと考えるがいかがか。

答【町長】

①方向性は基本構想から大きく変わるものではなく、幾つかの計画がばらばらで存在しているとはいけないので、一つにまとめた総合計画を改めて策定する。その中には住民アンケートからの意見を取り入れ、より身近な問題も取り組みの対象としていきたい。実行可能なものを作っていきたい。

②関係機関に出向いたり、関係者と会った際に話をしたり、アプローチしている。その結果が具体的にない部分が多々あるが、これまでも議会全員協議会等で相談、報告している件は若干あるかと思っている。

③私は条例は必要ないと考えており、縛られず緩やかな形の方針を決めるようなものでよいと思っている。

再々質問

「検討する」、「思いはある」

との回答や、幾らこの町をよ
くしたいと決意を述べても何
ら進んでいない。町長はトッ
プセールスに力を入れると答
弁しており、必要であれば議
員も同行することもやぶさか
ではない。今後の具体的な
トップセールスにおける自ら
の責任、思いそして行動につ
いて伺う。

答【町長】

企業誘致や町の活性化策に
立ちはだかる規制緩和や、撤
廃の対策を講じる活動も必要
である。私1人が動くのでは
なく、私がお願いに行き、そ
こから紹介いただく話もある
だろうと思う。国、県又は民
間事業者から情報をいただく
限り、内部で相談し、積極的
に取り組んでいきたい。目に
見える形で実現するよう努力
する。

質問2

豊かな自然と歴史の
まちの景観を守る
「関ヶ原町景観保全
条例」の制定を

問

①関ヶ原古戦場グラウンドデザ

イン事業を契機に、町の自
然と歴史的景観を守るた
め、景観保全条例を制定す
べきと考えるがいかがか。

②旧街道沿いの街並みや観光
地の景観の現状調査は行っ
ているのか。

③倒壊危険建築物の撤去対策は
どう進めるのか。

④玉のスケートセンター跡地
の環境対策と新たな活用策

を地権者や事業者と話し合
うべきと考えるがいかがか。

⑤景観形成モデル地区を指定
し、街並み保全のための改
修費を助成対象にしたり、
電柱の一部地中化を検討し
てはどうか。

⑥景観を損ねる建築物、看板
及び太陽光設備等を設置の
場合は、行政への届出とと
もに一定の規制をすべきと
考えるがいかがか。

答【町長】

①古戦場のまちとして景観を
保存していくことは重要な
責務であり、条例化に向け
て取り組みを行うよう、今
年度当初に指示をした。

③危険建築物の把握をしたら、

速やかに所有者に対応をお
願いする旨の通知を出して
いる。

④当地域は娯楽・レクリエー
ション地区の指定があり、
建築物の建築の制限があ
る。地区指定の見直しを図
るとともに、地権者と今後
の活用方法等について検討
していきたいと考えている。

⑤景観法に基づく計画の策
定、条例の制定は必要であ
り、景観保全基準等の必要
性を検討していた。さらに
昨年、2020年を用途に

主要な観光地で景観計画を
策定するよう国から通知が
あった。景観計画区域や景
観重点区域の指定など、計
画策定の段階で検討し盛り
込んでいきたいと考えてい
る。

⑥それらも今後の計画策定の
中に盛り込んでいきたいと
考えている。

答【産業建設課長】

②平成26年度に町内の景観資
源の現状等の把握を行った。

①調査を行ったのなら、今後

再質問

の課題も当然あると思う。

報告をお願いしたい。

②史跡指定地の電柱の地中化
は、一気に行うのは無理が
あるので、モデル地区を設
定し、そこに対して検討を
する。特に中心地での電柱
地中化を通じて、景観保全
することが必要と思うがい
かがか。

③法的な問題はないにしろ、
太陽光パネルが置かれると
景観を損ねると思う。空き
家に対する法制化が行わ
れ、危険建築物に対する働き

かけは行っているが、前に
進んでいないようである。
これらに行政がどこまで規
制をかけられるのかという
課題はあるにしろ、少しま
も景観を保全していきたい
という点ではどうしても必
要になる条例だと思う。改
めて、太陽光パネルや危険
建物に対する指導を具体的
に伺う。

答【町長】

①課題の検討はしておらず、
景観条例を策定する中で取
り組んでいくことにしてい

る。

②グラウンドデザイン事業の中
でも古戦場地域の電柱地中
化の話はあり、検討課題と
している。また、1車線の
町道においても地中化する
ことで通行の不便が解消で
きる箇所は多くある。これ
らの地域を対象に優先順位
をつけ、工事方法、費用、
それに対する補助制度内容
も明確にし、ぜひとも行い
たいものの一つであると思
っている。

③空き家対策は、代執行する
前に所有者自ら対処しても
らせるようアプローチを強
化していく必要がある。ま
た、太陽光パネルは民家の
屋根に設置する部分の制限
ができないにしろ、他団体
の事例を調べながら、関ヶ
原に合う対策、制限を設け
ていきたい。景観を守る
しくみを条例の中で考えた
い。



中川 武子 議員

質問 1 国保関係原診療所の官舎について

問

以前から官舎は空きが多く、放置されているように思う。現状と今後の対応を伺う。

答【診療所事務局長】

医師官舎は3箇所に点在しており、9棟中2棟使用している。看護師官舎は14室中6室使用している。

答【町長】

全て借地で、古い建物から解体し返還を考えていきたい。

再質問

更地にして返還するのではなく、宿泊施設として再利用する考えはないのか。

答【町長】

官舎を民間に貸すことはで

きないか検討したことはあるが、財産区分や地権者との契約内容を考えると、現状では解体し返還するのが本筋であると思っている。地権者の了解を得て、貸すことが可能になっても、老朽化した箇所の手を加えてまで貸し出すという考えは基本的にはない。

再々質問

町として再質問した内容をごのように対応したらよいか方向性を早急に考えてほしいがいかがか。

答【町長】

御指摘のことは理解できるが、地権者の了解が得られない場合は再利用できない。看護師官舎全てが空いた場合、医師官舎の1地域全てが空いた場合、そのような方向に行きたいと思っている。



田中 由紀子 議員

質問 1 国民健康保険の県単位化について

問

来年度から国民健康保険の財政運営の責任主体が市町村から県に変わる。被保険者証等の発行、保険料率の決定、保険料の賦課・徴収及び保険給付の支給などは引き続き町が実施するが、具体的にどう変わるのかはつきりしてない。

①来年度から何がかわるのか、特徴を伺う。

②県単位化により、町は県に

国保事業費納付金を納付することになる。それによる保険料への影響を伺う。

③仮に県へ納付する納付金が不足した場合、保険料値上

げではなく、一般会計から繰入れすることを視野に入れるべきと思うがいかがか。厚生労働省は、一般会計からの法定外繰入れは、これまでどおり市町村の裁量でできると明言している。

④収納率向上のため、無理な保険料徴収に結びつくのではないかと懸念される。被保険者の生活水準を鑑み、ぬくもりある納付相談をお願いしたいがいかがか。

答【住民課長】

①国保財政の安定的な運営等を図るため、県が財政運営の主体となるのが一番の特徴である。市町村が保険料等をもとに納付する納付金や他の収入を収納し、保険給付に必要な費用を全額市町村に交付することになる。高額の医療費の発生に

対しても、県全体として対応することになる。また、県が保険者になることで、

県内の住所異動の場合は、被保険者資格が継続し、高額療養費の多数回該当に係る該当回数が引き継がれる。

②現在試算の準備段階であり、納付金の額、保険料への影響はわからない。

答【町長】

③厚生労働省の言う趣旨が明確ではないが、法定外の一般会計繰入れのうち、保険料の負担緩和を目的としたものは、削減、解消すべき対象とされている。そのような目的の繰入れは考えていない。

④国民健康保険制度は、加入者が保険料を負担し合い、医療に対応するための相互

扶助を目的としており、制度等に基づいた公平な負担をお願いしたい。滞納者は現在と同様、納付相談の機会を設け、納付誓約書の提出を求める。それら無し、滞納を続ける者には、滞納整理を考えていくことが必要だと考えている。

再質問

①納付金の決定は、医療費水準、所得水準を考慮すると聞いている。関ヶ原町は医療費水準が県内でトップクラスであり、納付金が高く

なる可能性があると思う。
よって、それを賄うために
保険料が高くなると思うが、
納付金の大体の予想をどう
考えているのか。

② 県に納付しなくてはいいけ
ないために、滞納者に強い納
付を迫ったりしないか心配
している。今までどおり被
保険者の生活状況を鑑み、
相談に応じるのか再度確認
したい。

③ 保険料軽減のため、一般会
計繰入れを行っている現状
がある。それに対し国会審
議では、繰入れは市町村独
自の判断だと答弁してい
る。やはり町長の認識が違
うと思う。保険料を値上げ
しないために一般会計繰入
れを視野に入れるべきと思
うがいかがが。

答【町長】

① 関ヶ原町の所得水準は県下で
も低く、その点からは余り上
げられないのが実情である。
県単位化することで、保険料
の過度な増額はないように
したいと県は話している。現
時点では保険料水準、徴取方法

など明確になっておらず、予
想として余り変わらないの
ではないかという程度の答
弁をお願いしたい。

② 徴収は町の責務で、今まで
どおり同じようにしてい
なければいけないと理解し
ている。加入者にはぜひと
も保険料納付の協力をお願
いしたい。

③ 現時点では、保険料引き下
げ前提の一般会計繰入れは
考えていくつもりはない。

再々質問

町長の姿勢は、保険料が上
がってもいたし方ないと聞こ
える。財政が厳しくなり、保
険料を上げるかの選択に迫ら
れた際、一般会計繰入れも視
野に入れるべきと思う。制度
上、保険料を抑えるための一
般会計繰入れはできないと
なっていないので、その認識
だけは持っていてほしいと思
うがいかがが。

答【町長】

県の一つの考え方として、
全県を一緒にできないかとい
う考えはあるようだが、不公
平さが出る可能性があるため、

なかなか議論が進んでいない
と聞いている。今後、県で統
一した場合、保険料値上げに
より町民の負担にならないよ
う配慮し進めたいという方針
だと聞いているので、それほ
ど高くないという認識で
今、様子を見ている。それか
ら、一般会計の繰入れは先ほ
どの答弁どおり考えていない。

質問 2

子どもの遊具設置 について

問

陣場野公園にある遊具が史
跡整備により撤去された。そ
れにかわる新たな遊び場の整
備が必要と訴えたところ、町
長は歴史民俗資料館のリ
ニューアルに合わせて整備し
たいとの答弁だった。先日傍
聴した会議での関ヶ原古戦場
ビクターセンターの資料には、
遊具の設置場所は見当たらな
かった。遊具の設置を位置づ
けるべきと思うがいかがが。

答【町長】

ビクターセンターが老人福

祉センター敷地も利用する計
画へと変更になり、周辺を一
体的な整備を行うことで検討
が進められている。ビクター
センターのコンセプトに即し
た観光交流拠点として整備を
進める必要がある、その中で
検討されていくものと考えて
いる。

再質問

町民の暮らしを犠牲にした
ビクターセンターの建設には、
町民の納得は得られないと思
う。また、ビクターセンター
に前庭をつくることのだが、
陣場野公園を芝生できれいに
整備したのであれば、前庭は
無駄だと思う。そのスペース
があるのなら、遊具設置公園
を位置つけてほしいと思うが
いかがが。

答【町長】

具体的に遊具設置を位置づ
けるのか、設置するかしない
かは、結論に至っていない。
何らかの遊具は設置したいと
思うが、つけられたとしても、
多くはつけられないと思う。

再々質問

町長自身はつけたいと思っ

ているが、県の中になかなか
位置づけられてこないと私は
受け取った。県にわかつても
らい、強く推していったほし
い。町長には責任を持ってほ
しいと思うがいかがが。

答【町長】

以前から子どもの遊べる場
所を確保したいと思っており、
その方向で今後も取り組みを
進めていきたいと思う。

質問 3

町にある奨学金制 度の生きた活用を

問

昭和46年に関ヶ原町育英奨
学資金助成に関する条例が創
設され、高校生に月1万円、
大学生に月2万円を無利子で
貸出す制度がある。しかし、
この制度はほとんど知られて
いない。

① 利用実績を伺う。

② この制度を生かし、子育て
支援や若者定住に結びつけ
ていくべきではないか。

答【町長】

① ここ20年ほど利用はない。

②この制度の見直しを昭和62年度から行っておらず、額が適正なのか、他の自治体の状況なども参考にしながら、周知方法の改善を図っていききたい。その上で、子育て支援、若者定住対策等の充実につなげていききたいと考えている。

再質問

この制度の事務を円滑に行う基金の残高を伺う。その基金を割り増しして、もっと拡充すべきと思うがいかがか。

答【町長】

基金は88万5千円ある。現在は実績がないため、まず実績をつくるほうが優先すべきと思っっている。いかにして活用してもらえるかを検討しながら、今後進めていききたいと思っっている。



川瀬 方彦 議員

質問 1

命を守る救急救命対応について

問

行政の役割には、住民の生命、財産を守る、福祉の増進を図るなどがある。現在、町内に救急車は1台の配置、救急隊受け入れ可能医療機関はない。この状況下で、救急車が到着するまでの救命処置は大変重要である。私はAEDの救命講習を受講した際にAEDの必要性を実感した。

①町内におけるAED設置状況を伺う。

②設置基準は設けているのか。

③そのAEDは24時間利用可能か。

④職員は救命講習を受講しているのか。

答【町長】

①役場、学校、保育園など22箇所に設置している。

②明確な基準は設けていない。不特定多数の利用が考えられる施設を優先して設置している。

③現在、24時間利用が可能なのは役場のみである。今年度、関ヶ原交番、今須駐在所、エコミュージアム関ヶ原に県が設置予定との情報を得ている。

④保育士、やすらぎの職員、消防団員、消防団経験者は受講しており、受講していない職員は、消防署の協力を得て、講習を行いたいと考えている。

再質問

①24時間利用可能かどうかは大変大きな問題である。例えば、いつでも利用できるようコンビニエンスストア

への設置要請やAED付自動販売機の設置依頼など、考えれば方法は幾らでもある。そして、できれば各自治体に1台ずつAEDを設置してほしい。AEDを

リース契約すれば、購入よりは費用が抑えられ、全自治会が要望しても、年間約278万円である。これだけの予算をかけても、町民の命を守る体制づくりが必要と思うがいかがか。

②AEDがあっても、使い方がわからないでは意味がないので、訓練用AEDを早急に予算化するよう考えてほしいと思うがいかがか。

今年度予算の査定段階でカットされている。

答【町長】

①今提案いただいた件は今まで発想はしていなかったもので、今後検討していきたいと思う。そして、24時間利用できる、身近に使う場所ができるのかということは、正直検討できていなかったもので、これから考えていきたい。

②関ヶ原にある消防署に訓練用AEDが2台ある。そのAEDで講習を続けていければと思う。

質問 2

子育て世代に対する支援状況について

問

国は女性の社会進出を強く推している。家事、子育てと両立可能な就職、再就職支援などで、全ての女性が輝く社会にすることが町の活性化につながるよう十分な支援を考へなければいけない。しかし、町内の未満児(0〜2歳)の待機児童が3人いる。若い世代が安心して子どもを産み、育てることができる支援が今の関ヶ原町には必要である。

①町長は待機児童がいる現状を把握しているのか。

②待機児童の発生原因と解消のための早急な改善点はどこを考えているのか。

答【町長】

①入園申し込みのあった児童は全員4月に受け入れており、その3人の方は、その後問合せがあり、現時点では入所申し込みはしていないと聞いている。

②次年度の入園希望者数を把握後、保育士の必要数を算定し、保育士確保に努めている。年度途中で保育士一人当たりの園児数に余裕がない場合は、中途入園は難しいのが現状である。中途入園に対応できるよう臨時職員の確保に努めていきたい。

再質問

私はその保護者から、仕事に行きたいが預け入れができないので、仕事に行けないと聞いた。保育士が確保できないから預け入れができないとのことである。すぐに臨時職員が確保できないのは、何か問題があるのではないか。賃金や待遇はどうなのか。原因がわかれば、改善点は必ず見つかると思う。改善策の一つとして、3園を統合することで、中途入園が可能になると思う。待機児童をなくすよう町長の考え方を伺う。

答【町長】

担当を持たずに柔軟に動ける保育士を配置することも検討課題である。柔軟に対応で

きる配置基準と提案の事項も加味しながら考えていきたい。賃金は、毎年少しずつ増やして対応している。待機児童ゼロをうたい文句だけで終わらず、現実も伴っていかなければならぬと思う、何とか対応できるようにしていきたい。中途入園希望の方には、希望月に入園できるように受け入れ体制の確保を指示している。

再々質問（2質問集約）

問題点がわかれば、改善をするのか、しないかの意識付けは非常に大切だと思う。現場の声に耳を傾けることは大切であり、まちづくりの基本になる。今、本当に安心して暮らせる町なのか。住民サービスが低下しているのではないか。職員に対して指導、教育ができていないのか。職員と意思疎通を図ることをどう考えているのか。実行に移すことが大切である。

答【町長】

問題点がわかれば、改善することは当然である。その中でどうやりくりするか考えながら、住んでよかったまちづく

くりのために努力していきたい。思いを具体化することは非常に重要だと思っており、職員から意思疎通しやすい体制づくりを進めていきたい。職員から提言ができるような体制づくりもしていきたいと考えている。



室 義光 議員

質問 1

関ヶ原古戦場グラウンドデザイン事業について

問

①平成28年度までの総事業費と町一般財源からの支出額を伺う。また、今後の町一般財源からの支出額も伺う。

②関ヶ原古戦場ビクターセンターの管理運営方式は県との程度協議が進んでいるのか。今後の交渉に対する町長の決意を伺う。

答【地域振興課長】

①平成26年度から平成28年度までの総事業費は3億9,700万円、うち町一般財源からは5,200万円の支出である。また、平成29年度の総事業費は、1億6,500万円、うち一般財源からは3,900万円の支出である。平成30年度以降は未定である。

答【町長】

②昨年度中に詳細設計が完了する予定だったが、老人福祉センターの敷地も利用することになったため、現在も検討を行っている。こうした状況もあり、管理運営方式は現時点では決まっていない。少なくとも町の単独運営ではない。運営費の負担は、町の財政事情等も鑑み、町と県で管理運営方式等について議論を深めていきたいと考えている。

再質問

①平成31年度にはビクターセンターのオープン、さらには関ヶ原の戦い420年の節目を控え、平成28年8月

の町民説明会でのグラウンドデザイン事業の概略説明から約1年が経とうとしている今、さらに町民説明会を開催し、深く理解を得る責任があると思う。事業内容の確定に時間を要するのなら、町民の理解と協力のもと魅力あるまちづくりを推進するため、中間報告を行い、理解を得る必要がある。町長の考えを伺う。

②平成28年3月31日の資料には、ビクターセンターの管理運営費は原則入館料等の利用料収入で賄い、不足分は県と町が等分に負担することを前提に今後検討していくとある。協議中ではあると思うが、支障がないところで答弁願いたい。

答【町長】

①今年度に入ったら説明会を進める予定だったが、ビクターセンターの建物のみの格好がようやく決まりかけている状況で、もう少し時間を要するため、案が固まった段階で開催したいと思っている。

②計画そのものの概要が変更になってきており、折半という考えはないと捉えている。町の財政状況を考えてもらうようお願いをしている。

再々質問

①今後ブランドデザイン事業に対する必要な町の負担額の捻出方法を伺う。例えば、古戦場整備費として全国からインターネットなどで寄附を募る方法もあると思うがいかがか。

②ビジターセンター商業棟の運営は、関ヶ原観光協会への指定管理方式か、公募による地元事業者の選定か、どのような方法で進めるのか伺う。

答【町長】

①ビジターセンターの規模が大きくなっているが、今は県が主体となりつくっていく方向に変わってきている。しかし、歴史民俗資料館は残るので、その負担分がどのくらい必要かが協議の対象になると思う。町負担が幾らになるかは未定だ

が、一般会計の中から捻出しなければならぬという認識でいる。寄附を募る提案は検討する課題だと思っている。

②まだ白紙の状態である。

質問 2

企画会議について

問

企画会議は、町長主宰のもと、毎週火曜日に副町長以下10数名の管理職で構成し、町行政の総合調整を行っている。①この会議でどのような審議をし、職員への会議内容の周知徹底は行われているのか。

②議事録はあるのか伺う。

答【町長】

①1週間の公務内容、行事の確認や調整を行い、私からの指示や協議事項や各課長から提出される事項を、意見を出し合い議論している。職員へは各課長から報告をしていると認識している。

②議事録は作成していないが、課長において記録して

いる。

再質問

①会議の年間回数は50回程度で、会議の多さゆえに通常の行事報告程度ではないかと懸念される。本来の会議が行われているのか、また、議会の一般質問に対する議員の指摘、懸案事項を議題として議論しているのか伺う。

②企画会議で次の事柄を議論したことがあるか伺う。

- (1) 家畜等の伝染病の防疫体制について
- (2) 全国瞬時警報システム Jアラートについて
- (3) 空き家対策について
- (4) 公共下水道事業の公営企業会計移行について
- (5) 働き方改革について
- (6) 防災会議について
- (7) 企業立地・企業誘致について
- (8) 町有地の再開発について
- (9) 小中学校及び保育園の統廃合について

答【町長】

①問題点があった場合、情報共有しながら、どう進めていくのか協議しているし、職員へ周知をお願いすることもしている。一般質問の事項も協議の対象として取り上げている。

②(1) 話題には上がった。

(2) 想定の際は協議している。

(3) 空き家利用と老朽危険建築物対策と複数の課にまたがっており、取り組み方針の話はしている。

(4) 話題に上がっていない。

(5) 話題に上がっていない。

(6) どう行うかの話し合いをしている。

(7) 話題にし、協議した。

(8) 役場隣の空き地の問題も含め協議したことはある。

(9) 企画会議だけでなく、ほかの場でも話は出ている。

再々質問

①今年1月、山県市で高病原性鳥インフルエンザが発生し、敏感な対応により早期に収束した。今須地区に鶏舎があるが、鳥インフルエンザを含め家畜等の伝染病の防疫体制や埋却業務に関する運用協定やマニフェス


トについて審議したのか伺う。

②埋却業務には町の建設業協会と協定を締結し、事態に備えることになるが、このことを会議で審議したか伺う。

答【町長】

①対応は県と協議しながら進めないといけないので、連絡体制等の確認はした。県の指導のもとで動くことで話をした。

②協定は締結しておいたほうが非常にありがたいと思うので、協議を進めていきたいと思っている。



あなたも議会を傍聴してみませんか。
9月定例会初日は
9月7日(木)
開催の予定です。
その他の日程は、決まり次第ホームページでお知らせします。